

横浜市補助事業 親と子のつどいの広場 星の子&風の子 気象警報発令時の対応についての考え方

基本的な考え方

- ・気象情報発令時の対応については、利用者の安全確保を第一に考え、開館/閉館の判断をする

日常の備えについて

- ・気象警報発令時の対応については、星の子&風の子のブログ及び公式 line にていち早く情報提供する
- ・開館/閉館の基準については、施設内及びホームページに掲示する
- ・数日後の荒天が予想される時は、気象情報に注意し、対応については、横浜市こども青少年局と協議する

開館時間外

気象警報※1	基準時	対応	業務	スタッフ配置
特別警報	開館 1 時間前	閉館	・ブログ/公式 line 等で利用者に周知する	・なし
暴風・洪水・土砂災害 大雪・暴風雪 警報 大雪注意報	開館 1 時間前	閉館 * 警報解除の時点で 平常通り業務を実施 する	・利用者の受入は行わない ・閉館について、こども青少年局に報告 し、区に情報提供する ・ブログ・公式 line 等で利用者に周知する	・緊急対応に備え、常勤 スタッフ 2 名を配置する ・スタッフの安全を確認 しながら出勤する
注意報		平常通り、業務を実施	・平常通り、実施 ・警報発令が見込まれる場合は、ブログ・ 公式 line 等で利用者に来館を控えるよう に呼びかける等、必要な措置を講じる	

※1 警報等の発令範囲は、「神奈川県東部」あるいは「横浜市・川崎市」とする

2023.04.01 改訂

開館時間内

気象警報※1	対応	業務	職員配置
特別警報	閉館とし、すべての業務を停止	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に、速やかに帰宅を促す ・閉館について、こども青少年局に報告し、区に情報提供する ・必要に応じ、利用者の留め置きを行う ・ブログ・公式 line 等で利用者に周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・休館の掲示や留守番電話の対応等、周知のために必要なスタッフを配置し、作業終了速やかに帰宅する
暴風・洪水・土砂災害 大雪・暴風雪 警報 大雪注意報	閉館	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に、速やかに帰宅を促す ・閉館について、こども青少年局に報告し、区に情報提供する ・必要に応じ、利用者の留め置きを行う ・ブログ・公式 line 等で利用者に周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急対応に備え、常勤スタッフ2名を配置する ・スタッフの安全を確認しながら出勤する ・スタッフの帰宅が困難になると予想される場合は、こども青少年局と協議の上で閉館し、職員は帰宅する
すべての注意報	平常通り、業務を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・平常通り、実施する ・気象情報を常に確認し、荒天が予想される場合は、警報発令前に利用者に帰宅を促す ・ブログ・公式 line 等で利用者に周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・平常通り、配置
警報解除後	業務を裁可する ただし、利用者の状況等により、再開しないこともある	<ul style="list-style-type: none"> ・平常通り、実施する ・再開について、こども青少年局に報告し、区に情報提供する ・ブログ・公式 line 等で利用者に周知する ・すでに天候が回復しており、警報解除が見込まれる場合は、こども青少年局と協議して再開することもある 	<ul style="list-style-type: none"> ・平常通り、配置

※1 警報等の発令範囲は、「神奈川県東部」あるいは「横浜市・川崎市」とする

2023.04.01 改訂